きのくに子どもの村学園 行動計画

教職員が仕事と子育てを両立させることができ、さらに、女性教職員による活躍の推進を行い、すべての教職員がその能力を十分に発揮できるようにするため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 令和7年4月1日～令和9年3月31日まで

2. 内容

目標1： 男性教職員による育児休業の取得率20%以上を維持する

〈対策〉

令和7年4月 職員会議で目標の周知
令和7年5月 育児休業取得希望者を対象とした相談会の実施（その後毎年実施）
令和9年3月 状況調査・分析

目標2： 年齢に限らず養育している子どもが保育園や学校が休みで教職員が出勤の場合その子どもを連れて来やすい環境の継続と改善

〈対策〉

令和7年4月～ 毎年度職員会議で目標の周知、手続き方法、食費などのルールの確認
令和8年4月～ 状況調査と改善の話し合いを実施
令和9年3月～ 状況調査

目標3： 子育て・介護両立相談窓口の充実

〈対策〉

令和7年4月～ 子育て・介護両立相談窓口を毎年度設置
令和7年4月～ 窓口を担当するものは子育て・介護両立に関する講習会等に毎年度少なくとも1回は参加し、収集した情報の周知を努める
令和8年4月～ 子育て・介護両立に関する研修の実施（その後毎年実施）

目標4： 学校が休みの日など学校施設が利用されていない場合、適切な手続きをとれば子どもと一緒に施設を利用することを特別に許可する制度の周知と継続

〈対策〉

令和7年4月 毎年度職員会議で目標の周知、手続き方法、利用についてルールの確認
令和9年3月 状況調査

目標5： 管理職に占める女性割合を40%以上にする

〈対策〉

令和7年3月 状況調査
令和8年4月 女性の管理職登用
令和9年3月 状況調査